



土に向かう時間
世界にひとつの焼き物の器づくり

登り窯の原型といわれる「蛇窯」は、ゆっくりと焼き上げる薪の窯です。灰が自然な釉薬となり深い味わいを醸すお好みの器づくりを、楽しい講師や市民窯の仲間たちと、それぞれの興味やペースに応じてお楽しみください。

時 3月25日@10時~12時(作陶会)、26日@13時~15時(ろくろ仕上げ)
4月15日@10時~12時(窯入れ)、19日@10時~21日@12時(窯焼き)
29日@10時~12時(窯出し)

料 2,500円(材料、作陶指導、焼成、保険料含む)、ろくろ指導別途1,000円
定 30人



茶市ん風に吹かれて
初夏の瀬戸の風物詩「早岐茶市」をそぞろ歩き

この時季、瀬戸に立つ「早岐茶市」は400年以上の時を刻む初夏の風物詩。物々交換から始まったこの市では、周辺各地から集まる山海の産物が並び、生産者とのやりとりもまた楽しみ。地元ガイドがその歴史や見どころ、「茶市んときだけ」の珍味やスイーツもご紹介します。

時 5月7日@~9日@ (初市)、5月17日@~19日@ (中市)
5月27日@~29日@ (後市) ※9時40分~11時30分

料 1,200円(ガイド料、土産、保険料含む)
定 各日18人(最少催行2人)

「SASEBO時旅」のお申し込み、お問い合わせ
佐世保観光コンベンション協会内 時旅デスク ☎23-7212
〒857-0863・三浦町21-1、ホームページ <http://www.tokitabi.jp>
受付時間 9:00~18:00(土・日曜、祝日は休み)

「SASEBO時旅」ガイドブックの配布場所
佐世保観光情報センター(JR佐世保駅構内)
市役所1階、各支所・行政センターなど

※時旅はすべて予約制です。2月13日@から予約を開始しますので、コースによっては定員に達している場合があります。あらかじめご了承ください。



市民モニター募集 宇久島3月のハロウィーン
お大師様まつりツアー

お大師様まつりは春を告げる宇久島の行事。各家庭に祭壇を設けて弘法大師「お大師様」を祭り、来客を手料理でもてなします。子どもたちはろうそくを持って家々を巡り、お大師様に供えるろうそくと家人からのお菓子やお餅などを交換する習わしです。春の宇久島ののどかな一日を、島の人々との交流でお楽しみください。

◎主な行程
1日目：フェリー移動→島内観光→夕食→地元の皆さんと交流
2日目：朝食→お大師様接待巡り→フェリー移動(フェリー内で昼食)

時 3月20日@10時~21日@16時40分
料 22,000円(1泊2日、3食付き) 定 20人(最少催行15人)

【宇久島お大師様まつりツアー市民モニターの申し込み】 往復はがきに、参加者の住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号(自宅・携帯)、人数(はがき1枚で2人まで)、「市民モニター希望」と記入し、2月24日@までに時旅デスクへ。※応募多数の場合は抽選します。参加者にはアンケートにご協力いただき、時旅で使えるクーポン2,500円分をプレゼントします。

SASEBO 時旅 春夏のコースができました!

市民ガイドが案内する「SASEBO時旅」。昨年4月にスタートし、市外からの参加者だけでなく、市民の皆さんからも「ガイドさんの話を聞きながら歩いてみて、初めてその場所の良さが分かりました」「佐世保を改めて好きになりました」など、うれしい声をお寄せいただいています。今回ご紹介するのは、佐世保の春と夏の魅力が満載の時旅の中から厳選した6コース。皆さんのご参加をお待ちしています。



坂の上の雲を目指した時代
海軍さんのまち歩きとゆかりのお料理

小説「坂の上の雲」に描かれた人々のエピソードを添えて、日本を守るというひたむきな魂で大国ロシアと戦った明治という時代を、ゆかりの地を巡るまち歩きでひもときます。昼食は佐世保港を一望するお座敷で、海軍さんゆかりのお料理を。展望風呂もお楽しみに。

※まち歩き=海上自衛隊佐世保史料館→教法寺→市民文化ホール(旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館)→佐世保橋→万松楼の坂道→西方寺→八幡神社

時 3月20日@、4月8日@、5月5日@10時20分~14時
料 5,500円(ガイド料、昼食、入浴、保険料含む)
定 各日18人(最少催行2人)



佐世保港から春爛漫の針尾瀬戸へ
西海橋お花見クルーズと瀬戸のごちそう

春の早岐瀬戸は桜と渦潮、そして海の幸で長く人々に親しまれてきた名所。桜前線を待って佐世保港から西海橋、新西海橋をくぐる瀬戸のクルーズは、迫力ある渦潮と桜、そしてこの時季だけの「マテ貝」漁の様子を眺めながら崎針尾港まで。昼食は地元漁師の海上いかだで海鮮バーベキューです。

◎主な行程
佐世保新港棧橋集合~クルージング→崎針尾港下船→海上いかだで昼食→お花見散策→魚魚市場で買い物・解散

時 4月1日@10時20分~14時 料 6,200円(クルーズ、ガイド料、昼食、保険料含む) 定 30人(最少催行20人)



ローカル列車で行く街道のまち
桜花の寿福寺と江迎本陣 平戸藩ゆかりの新酒とお料理

古くから平戸街道の要衝だった江迎。地元の蔵元「潜龍酒造」の山下家には、今もお殿様のお宿「江迎本陣」が往時のまま保存されています。桜花の季節、北松浦半島を半周するローカル列車、松浦鉄道で江迎鹿町駅へ向かい、潜龍酒造の蔵開きと江迎本陣、繭玉に彩られる街道のまち歩きを楽しんだ後、寿福寺のお庭を愛でながら、ゆかりのお料理をいただきます。

◎主な行程
MR佐世保駅集合(貸切列車で移動、江迎鹿町駅下車)→潜龍酒造蔵開き・江迎本陣見学→街道まち歩き→寿福寺見学→列車乗車(MR佐世保駅へ)

時 4月8日@9時30分~16時 料 6,200円(列車代、ガイド料、昼食、保険料含む)
定 35人(最少催行22人)